

# 新横浜出張所だより

国土交通省関東地方整備局  
京 浜 河 川 事 務 所  
新 横 浜 出 張 所 発 行  
電 話 0 4 5 - 4 7 6 - 5 0 0 3  
2010年 5月20日【第 2 号】

## 5月9日 鶴見川源流祭開催される



環境大使のライブ

5月9日(日)に鶴見川現流域において、「花咲く源流20周年」をスローガンに第20回鶴見川源流祭が開催されました。天候にも恵まれ、約700名の方が流域内から集まり賑わいました。午前中は、源流域周辺のウォーキングを約6km、午後からはかながわ環境大使(歌手・白井貴子さん)のライブや公園の清掃活動もありました。会場では、市民活動の紹介、流域水族館、水マスタープラン、町田市の行政コーナーなどでも賑わっていました。



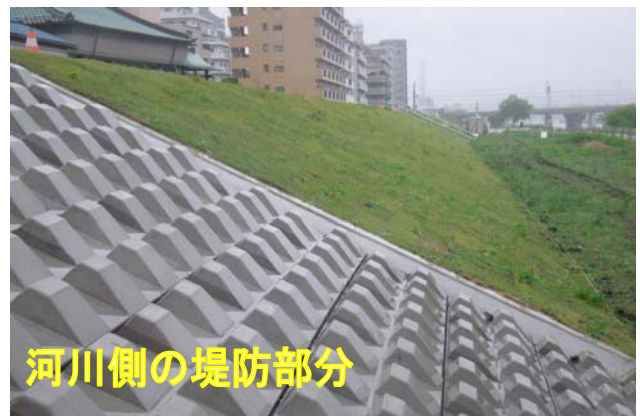
色々なコーナーを



鶴見川源流の泉

## 東横線上流側から早渕川にかけて堤防工事を行っています

東横線橋梁から約50m上流の横浜市港北区綱島西2丁目地先で鶴見川堤防工事が行われています。この工事は、堤防点検の結果、洪水時に危険が想定される箇所について補強のための工事です。洪水時に堤防内に浸透(河川水が入り込む)する水を速やかに排出し、堤防の安全性を向上させるものです。工事現場は、約600mの範囲で、河川側は護岸の上に土で覆い、芝を張っています。(写真)現在は、地元と調整を行っている箇所を進めています。皆さんへご迷惑をかけていますが、よろしくお願ひします。



河川側の堤防部分

# 堤防点検のための堤防除草を進めています

国土交通省新横浜出張所では、鶴見川の堤防の異常の早期発見や強度維持のため、堤防除草を行っています。

今年度1回目の除草は、4月中旬から始め、5月下旬を目標に進めています。除草終了後、随時堤防の点検を行っています。

2回目の除草は、7月から8月頃にかけて行う予定です。

今まで鶴見川の除草は、年3回行ってきましたが、今年は予算を削減し、除草を年2回、刈草の処分を1回目の除草時のみに見直しを行っています。

皆さんには、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



大型の機械で除草しています

# 鶴見川遊水地内で2つの工事が行われています

## 横浜環状北線の工事です



## 第3レストハウスの工事です

鶴見川遊水地の中では、2箇所で行われています。

1つ目は、鶴見川遊水地内仮設構台設置工事です。

首都高速道路株式会社で今年秋に進捗を予定している高速道路「横浜環状北線」のシールドトンネル工事から発生する土を仮置きし、ダンプトラックへ積み込むための作業ヤードとしての仮設構台を建設しています。

2つ目は、第3レストハウスです。

この施設は、横浜市で施工しており、新横浜公園を利用されている方の受付や更衣室（シャワー付き）便所が設けられています。

天井には、太陽光発電設備も付いています。

## 鶴見川流域センターに年間約16,000人が

4月は、団体のOB会、職員の研修、学校の生徒、博物館に所属する会で100名余りの方が、一般の来館者が1040名程度見えています。この中で、子どもさんが31%程度となっています。雨の日などでは、来館者の少ない日もありますが、土日は100名を超える方が来館していることもあります。

多くの方に鶴見川の洪水の歴史や流域での治水対策の取り組み（総合治水対策）、鶴見川遊水地の役割などを知って頂ければとスタッフは話しています。毎週火曜日が休館日です。

住所 横浜市港北区小机町2081

電話 045-475-1998

（鶴見川流域センター直通）

平成22年4月の来館者数1,147人

## あ と が き

「ここの出張所では、河川利用者がどんなことを知りたいのかな。」などと考えながら、でも知らせたい記事もあるし・・・。

こんな感じで、皆さんに読まれる新聞を毎月作っていきます。

河川の事務所では、梅雨時期や台風時期などの出水に備えて、堤防の点検や重要水防箇所と言われる所を自治体の方と回って確認なども行っています。鶴見川等の河川を利用される方は、次のアドレスを活用して下さい。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/m/>

『新横浜出張所だより』編集長（上林喜美夫）